

**「(仮称)熊取町こども計画」
策定のための若者アンケート調査**

報告書

熊取町

令和6年8月

□ ■ 目 次 ■ □

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査の方法.....	1
3	報告書のみかた.....	1
II	調査結果.....	2
1	あなたについて.....	2
2	今のあなた自身の意識と将来について.....	7
3	あなたの日頃の生活について.....	13
4	若者を取り巻く環境について.....	26

I 調査の概要

1 調査の目的

「（仮称）熊取町こども計画（令和7～11年度）」の策定を進めるにあたり、若者のみなさんのご意見を計画に反映させるため、熊取町在住の16歳～39歳を対象に生活状況などについてのアンケート調査を実施しました。

2 調査の方法

- 調査対象：熊取町在住の16歳～39歳の方3000人（無作為抽出）
- 調査期間：令和6年6月28日～令和6年7月16日
- 調査方法：WEB回収
- 配布・回収：

配布数	回収数	回収率	有効回答数
3,000 票	681 票	22.7%	649 票

3 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- 設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。

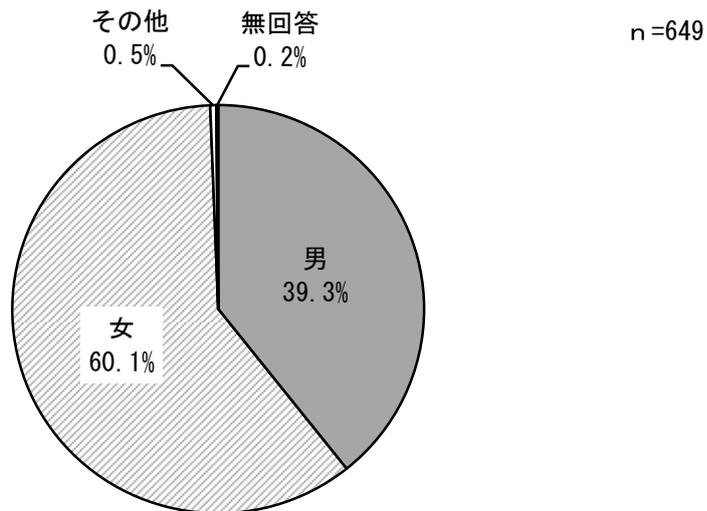
Ⅱ 調査結果

1 あなたについて

(1) 性別

問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

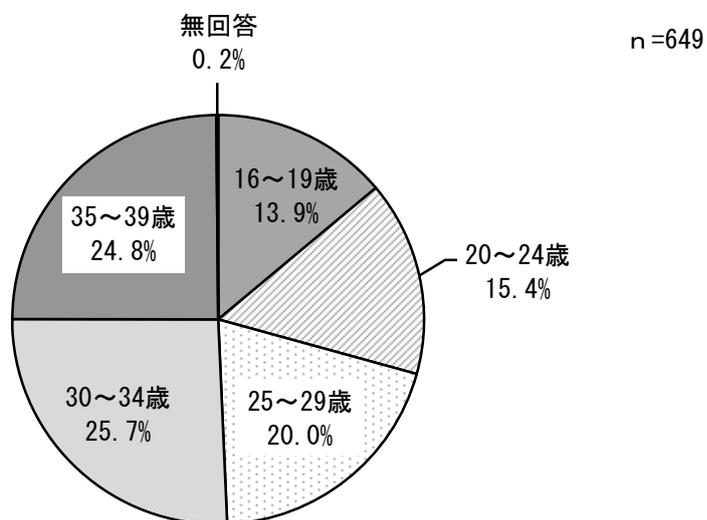
アンケートの性別ごとの回答率については、「女性」が60.1%、「男性」が39.3%、「その他」が0.5%となっています。



(2) 年齢

問2 あなたの年齢をお答えください。※令和6年6月1日現在（1つに○）

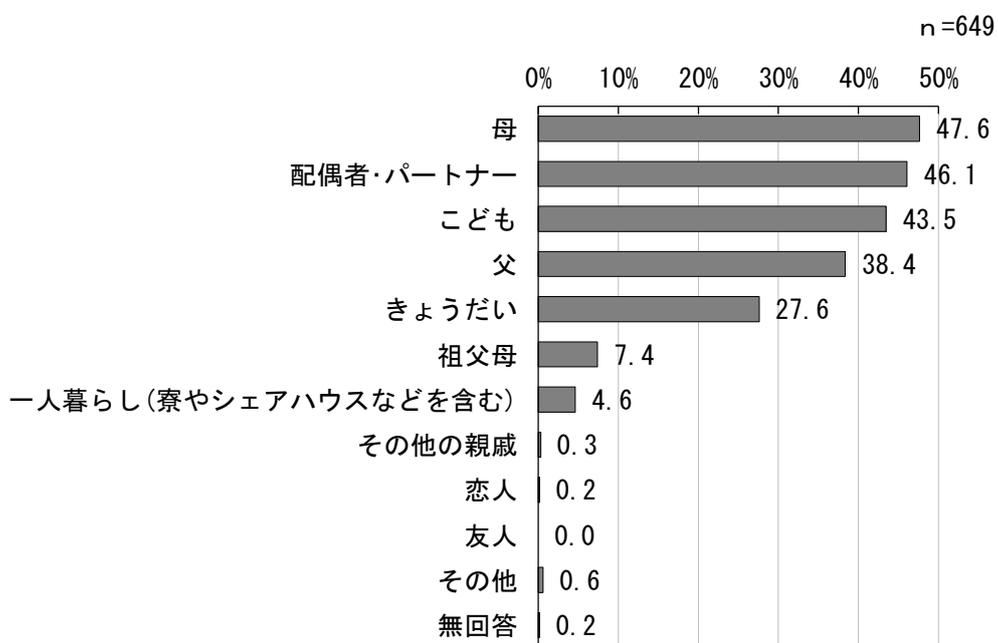
年齢は、「30～34歳」が25.7%と最も多く、次いで「35～39歳」が24.8%、「25～29歳」が20.0%となっています。



(3) 同居している方

問3 現在、あなたと同居している方をお答えください。(すべてに○)

同居している方は、「母」が47.6%と最も多く、次いで「配偶者・パートナー」が46.1%、「子ども」が43.5%となっています。



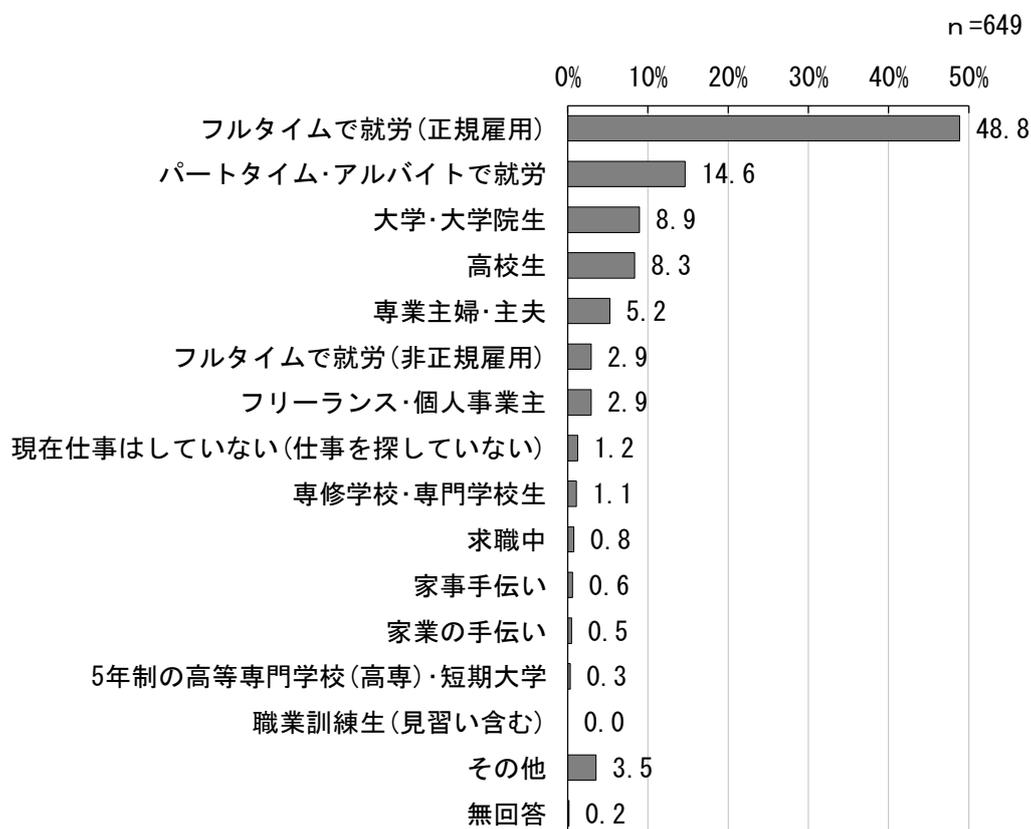
【その他】

犬／義祖父母と敷地内同居／義父

(4) 現在の職業

問4 あなたの現在の職業をお答えください。(1つに○)
※複数ある場合は、1週間のうち最も多くの時間を占めているものを選んでください。

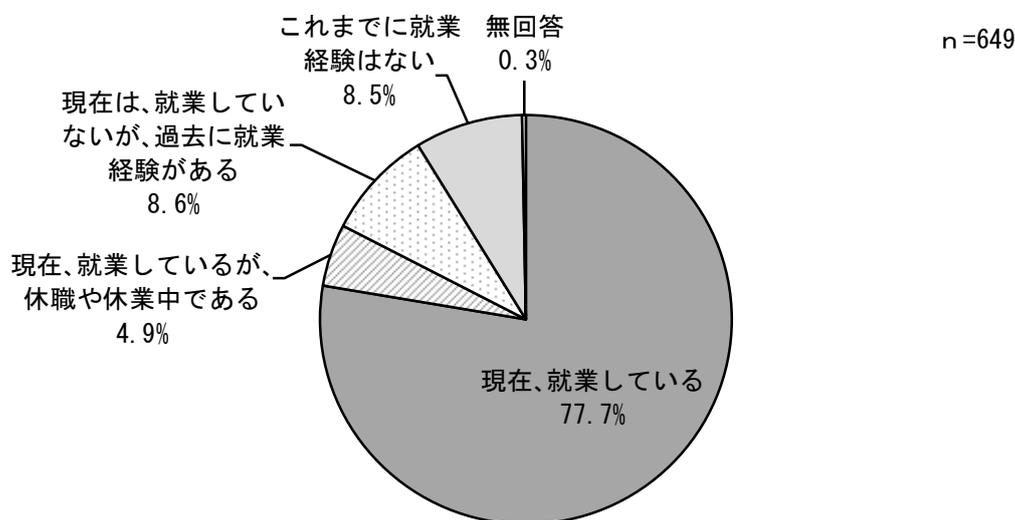
現在の職業は、「フルタイムで就労(正規雇用)」が48.8%と最も多く、次いで「パートタイム・アルバイトで就労」が14.6%、「大学・大学院生」が8.9%となっています。



(5) 就業経験

問5 あなたの就業経験についてお答えください。(パートタイム・アルバイト等を含む)(1つに○)

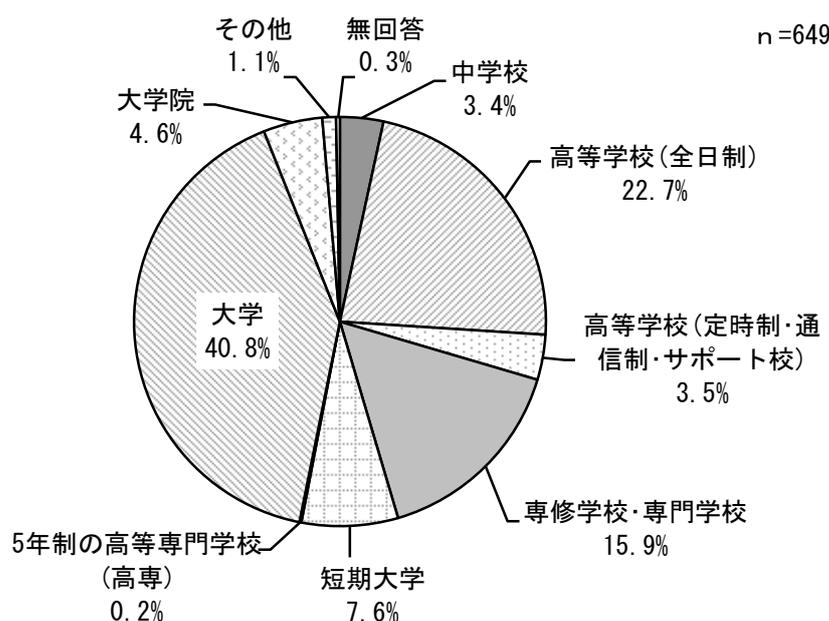
就業経験は、「現在、就業している」が77.7%と最も多く、次いで「現在は、就業していないが、過去に就業経験がある」が8.6%、「これまでに就業経験はない」が8.5%となっています。



(6) 最後に卒業した学校・通っている学校

問6 あなたが最後に卒業(中退を含む)した学校をお答えください。現在、学校に通っている方は、通っている学校をお答えください。(1つに○)

最後に卒業した学校・通っている学校は、「大学」が40.8%と最も多く、次いで「高等学校(全日制)」が22.7%、「専修学校・専門学校」が15.9%となっています。



2 今のあなた自身の意識と将来について

(1) 自分自身について思っていること

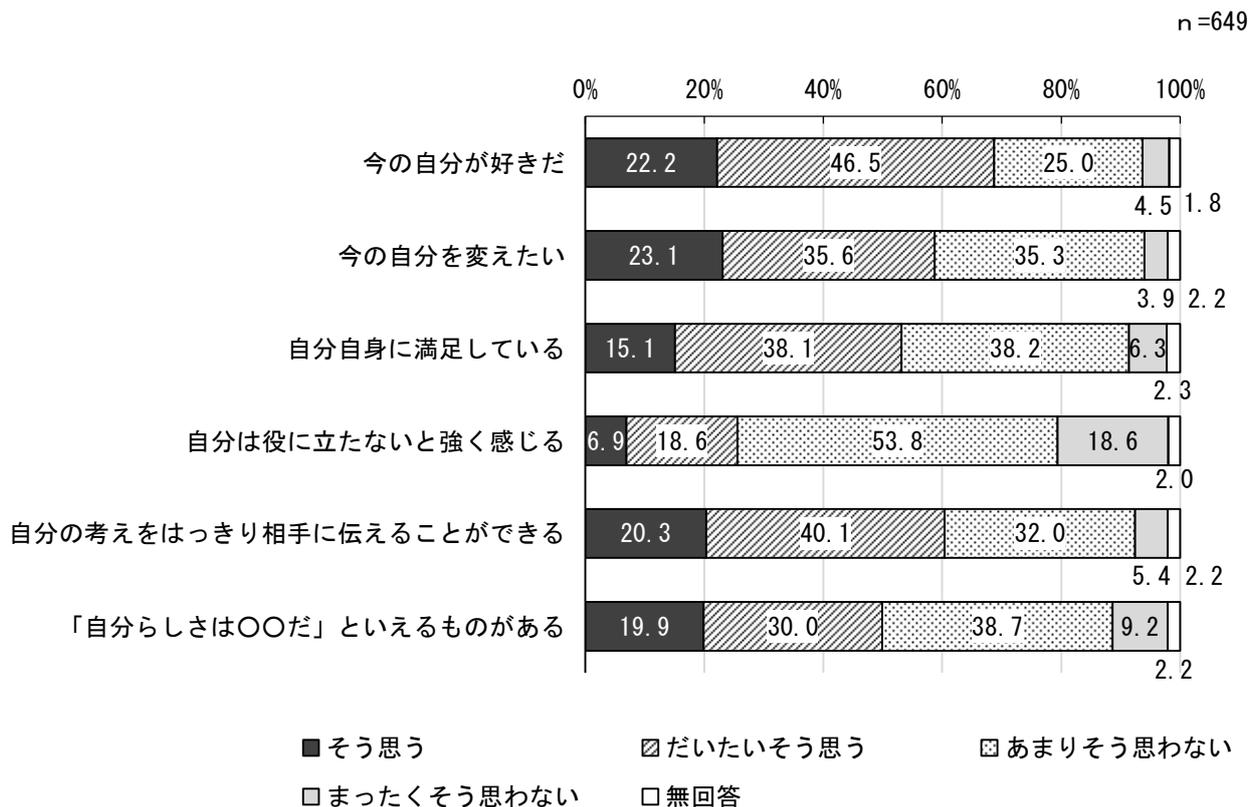
問7 あなたが自分自身について思っていることをお答えください。((1)～(6)について、それぞれ1つに○)

自分自身について思っていることは、「今の自分を変えたい」が23.1%と最も多く、次いで「今の自分が好きだ」が22.2%、「自分の考えをはっきり相手に伝えることができる」が20.3%となっています。

だいたいそう思っていることとしては、「今の自分が好きだ」が46.5%と最も多く、次いで「自分の考えをはっきり相手に伝えることができる」が40.1%、「自分自身に満足している」が38.1%となっています。

あまりそう思っていないこととしては、「自分は役に立たないと強く感じる」が53.8%と最も多く、次いで「自分らしさは〇〇だ」といえるものがある」が38.7%、「自分自身に満足している」が38.2%となっています。

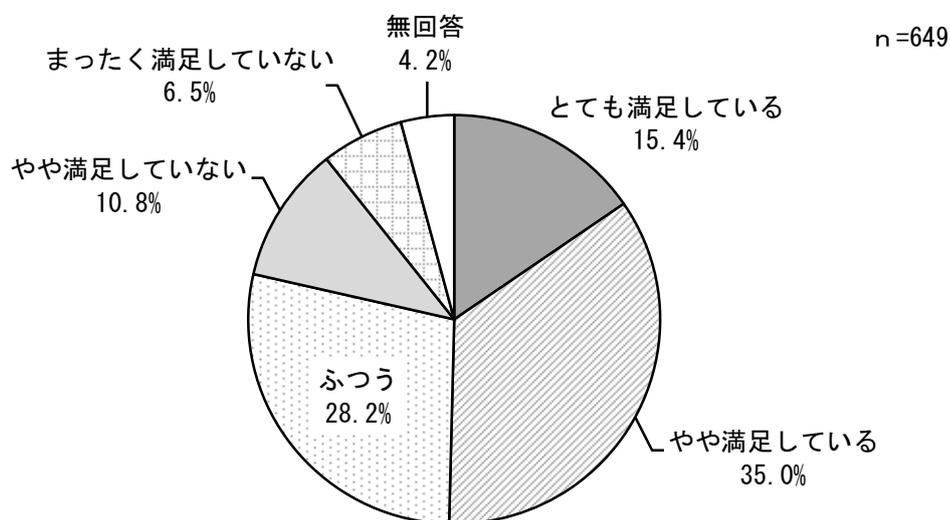
まったくそう思わないこととしては、「自分は役に立たないと強く感じる」が18.6%と最も多く、次いで「自分らしさは〇〇だ」といえるものがある」が9.2%、「自分自身に満足している」が6.3%となっています。



(2) 暮らしや生活の満足度

問8 ここ1年のあなたの暮らしや生活を総合的に判断して、どの程度満足しているかお答えください。(1つに○)

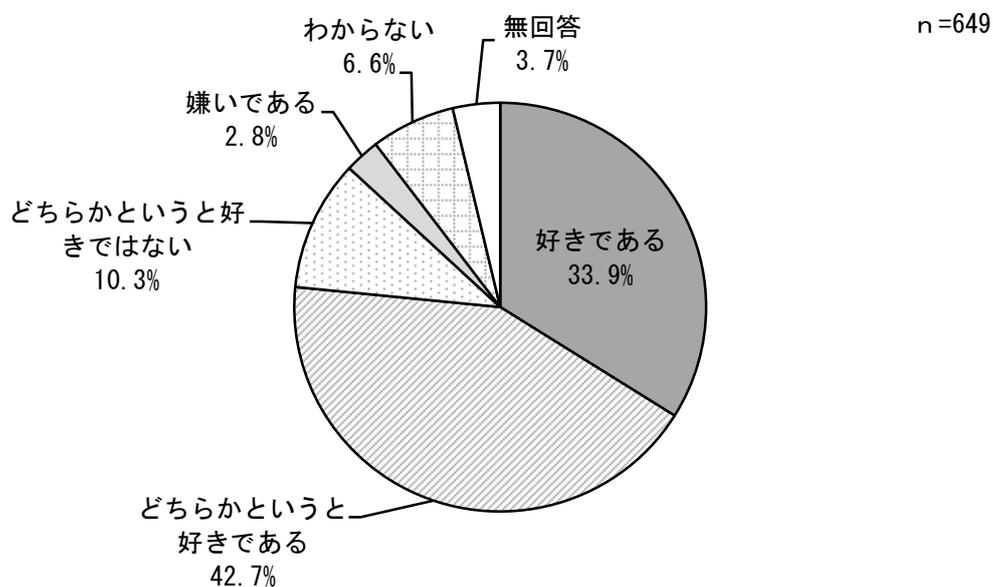
暮らしや生活の満足度は、「やや満足している」が35.0%と最も多く、次いで「ふつう」が28.2%、「とても満足している」が15.4%となっています。



(3) 現在住んでいるところが好きか

問9 あなたは、現在住んでいるところ（地域）が好きですか。(1つに○)

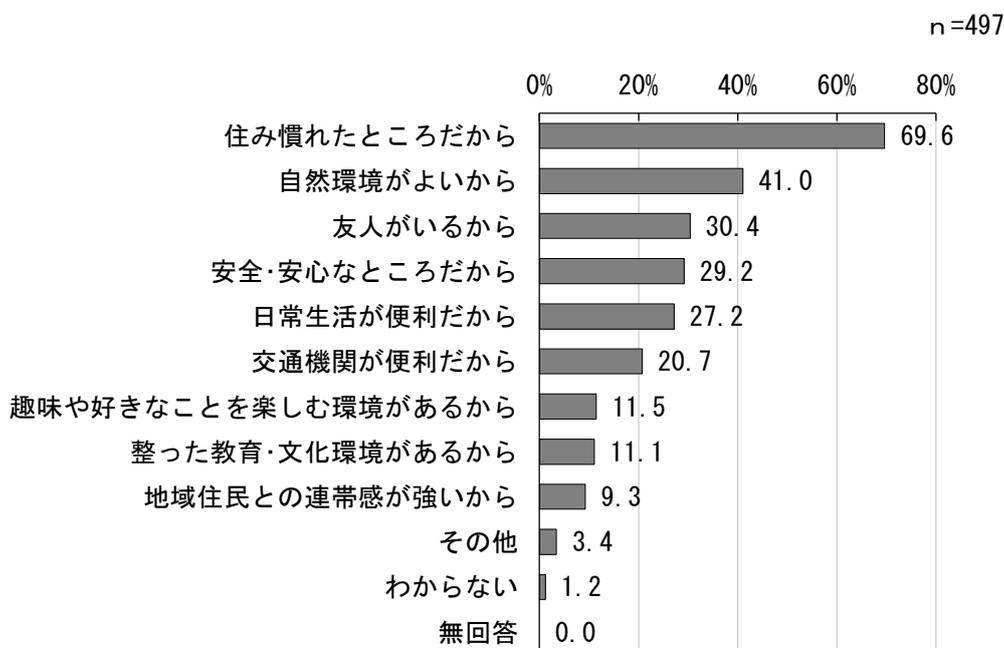
現在住んでいるところが好きかは、「どちらかというとき好きである」が42.7%と最も多く、次いで「好きである」が33.9%、「どちらかというとき好きではない」が10.3%となっています。



(4) 現在住んでいるところの好きな理由

(問9で「1. 好きである 2. どちらかというが好きである」を選んだ方にお伺いします)
問9-1 その理由は何ですか。(すべてに○)

現在住んでいるところの好きな理由は、「住み慣れたところだから」が69.6%と最も多く、次いで「自然環境がよいから」が41.0%、「友人がいるから」が30.4%となっています。



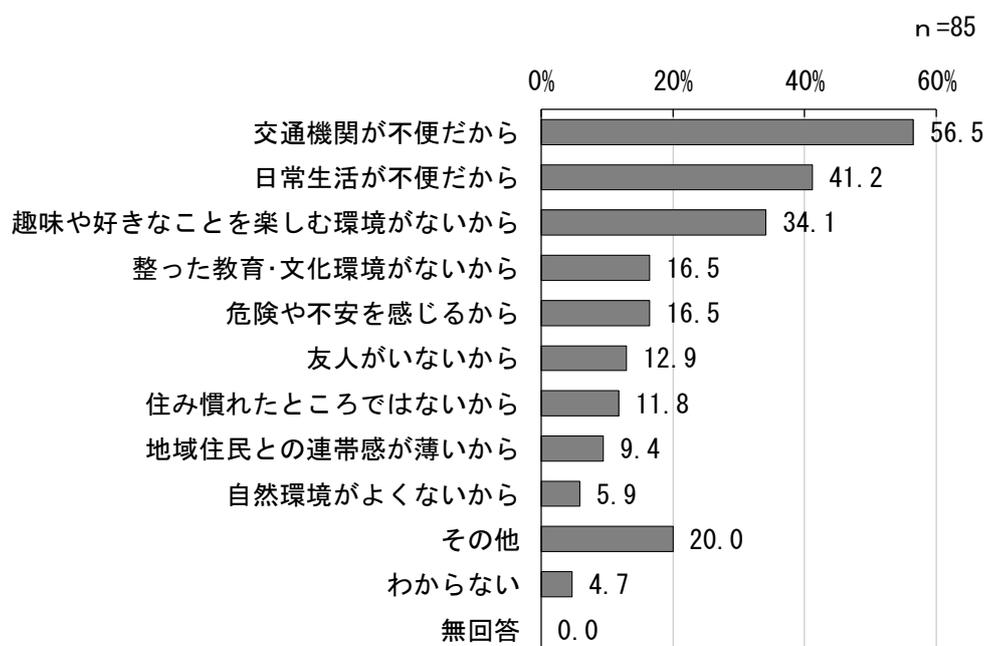
【その他】

- 職場と実家が近い
- 都会に比べて、生活にゆとりを感じるから
- 祭がある
- 図書館やカルチャーセンター等が充実している。
- 適度な田舎で住みやすい
- 家族が近くにいる
- 子育てに力を入れているから
- 駅から遠くて静かで良い
- 人が少なく、街が混み合っていない。
- 医療機関が多いから、図書館が充実しているから

(5) 現在住んでいるところの嫌いな理由

(問9で「3. どちらかというとは好きではない 4. 嫌いである」を選んだ方にお伺いします)
 問9-2 その理由は何ですか。(すべてに○)

現在住んでいるところの嫌いな理由は、「交通機関が不便だから」が56.5%と最も多く、次いで「日常生活が不便だから」が41.2%、「趣味や好きなことを楽しむ環境がないから」が34.1%となっています。



【その他】

- 住んでいる人間の人間性が合わないと思わされるから。
- 大学生、専門学生の母子家庭になにもしてくれないから。
- 娯楽が無いから
- 隣の家からの嫌がらせが多いから
- 挨拶しない人が多いから
- 給食費無償化にならないから
- 子育て支援が薄いから
- 大人も子どももガラが悪いから
- 村の行事が多いから
- 現状の町の施策では、将来性に不安がある。また方針や活動自体が合理的ではなく他の自治体で行われている取組の真似事ばかりで、熊取町の状況、人口推移等に則った必要な施策をとっていると感じられず、今後も期待できないと感じるから。

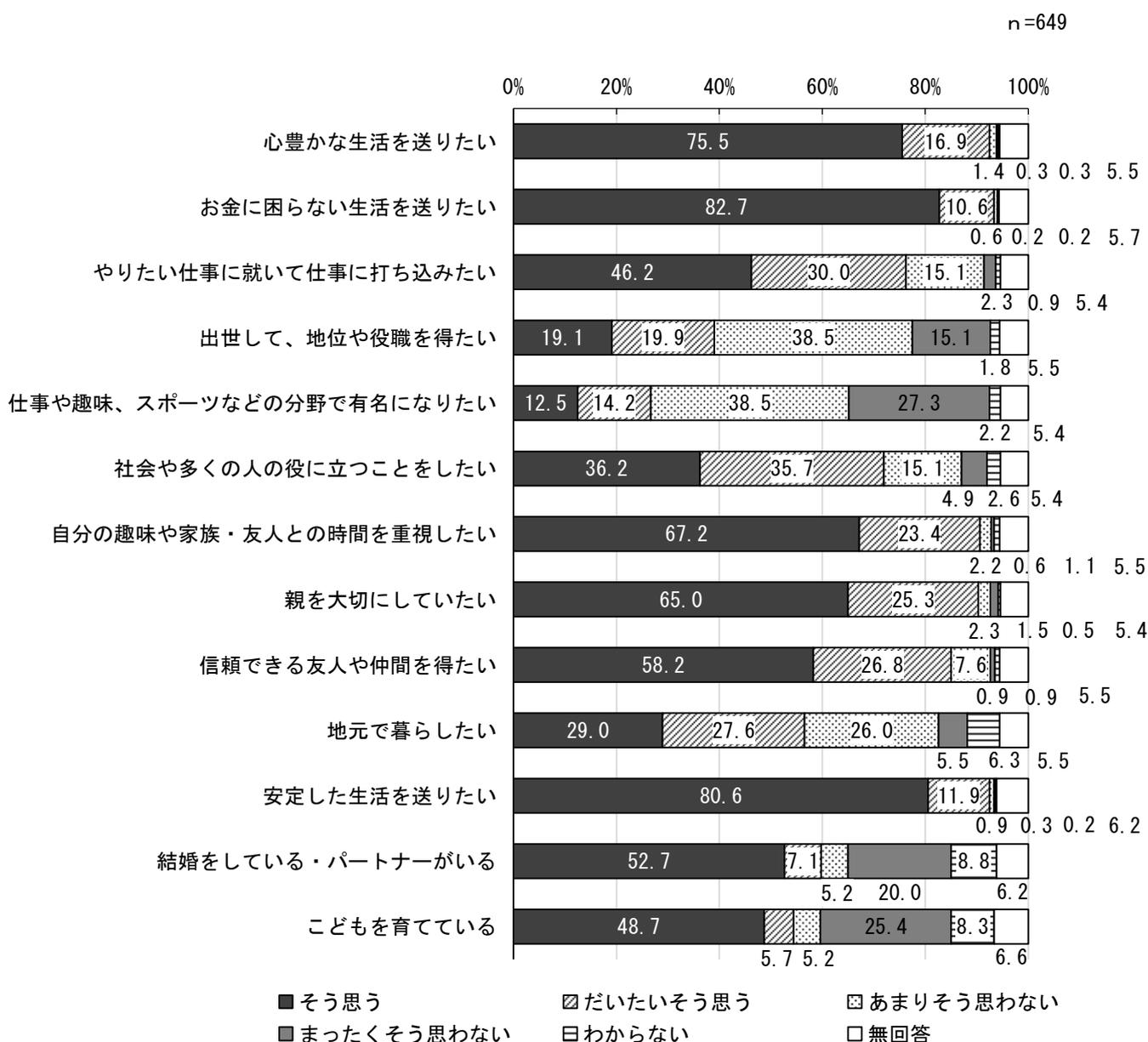
(6) 今後、どのようになりたいか

問10 あなたは今後、どのようになりたいと思いますか。((1)～(13) について、それぞれ1つに○)

今後、どのようになりたいかについては、「そう思う」と答えた項目では、「お金に困らない生活を送りたい」が82.7%と最も多く、次いで「安定した生活を送りたい」が80.6%、「心豊かな生活を送りたい」が75.5%となっています。

「まったくそう思わない」と答えた項目では、「仕事や趣味、スポーツなどの分野で有名になりたい」が27.3%と最も多く、次いで「子どもを育てている」が25.4%、「結婚をしている・パートナーがいる」が20.0%となっています。

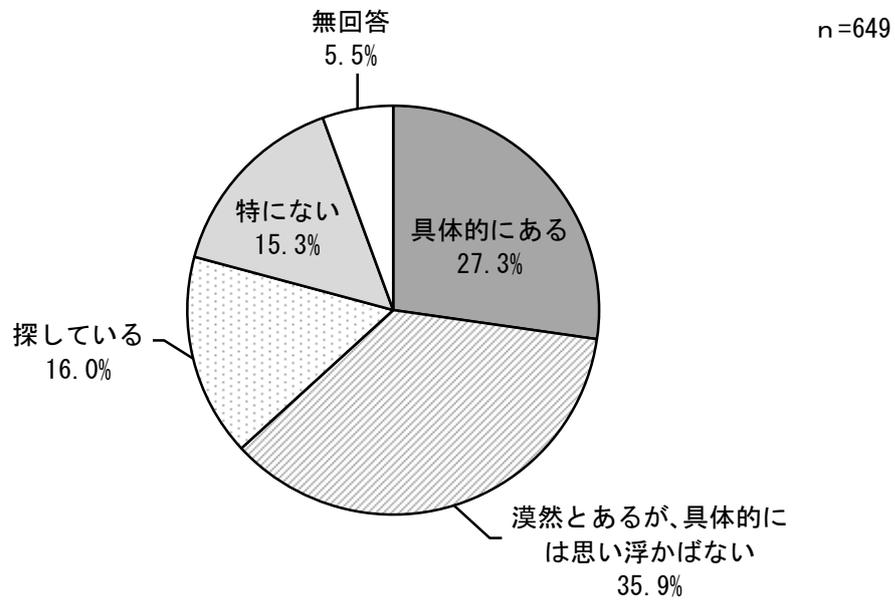
「わからない」と答えた項目では、「安定した生活を送りたい」が11.9%と最も多く、次いで「結婚をしている・パートナーがいる」が8.8%、「子どもを育てている」が8.3%となっています。



(7) 将来の夢

問11 あなたは将来の夢ややりたいことがありますか。(1つに○)

将来の夢ややりたいことは、「漠然とあるが、具体的には思い浮かばない」が35.9%と最も多く、次いで「具体的にある」が27.3%、「探している」が16.0%となっています。

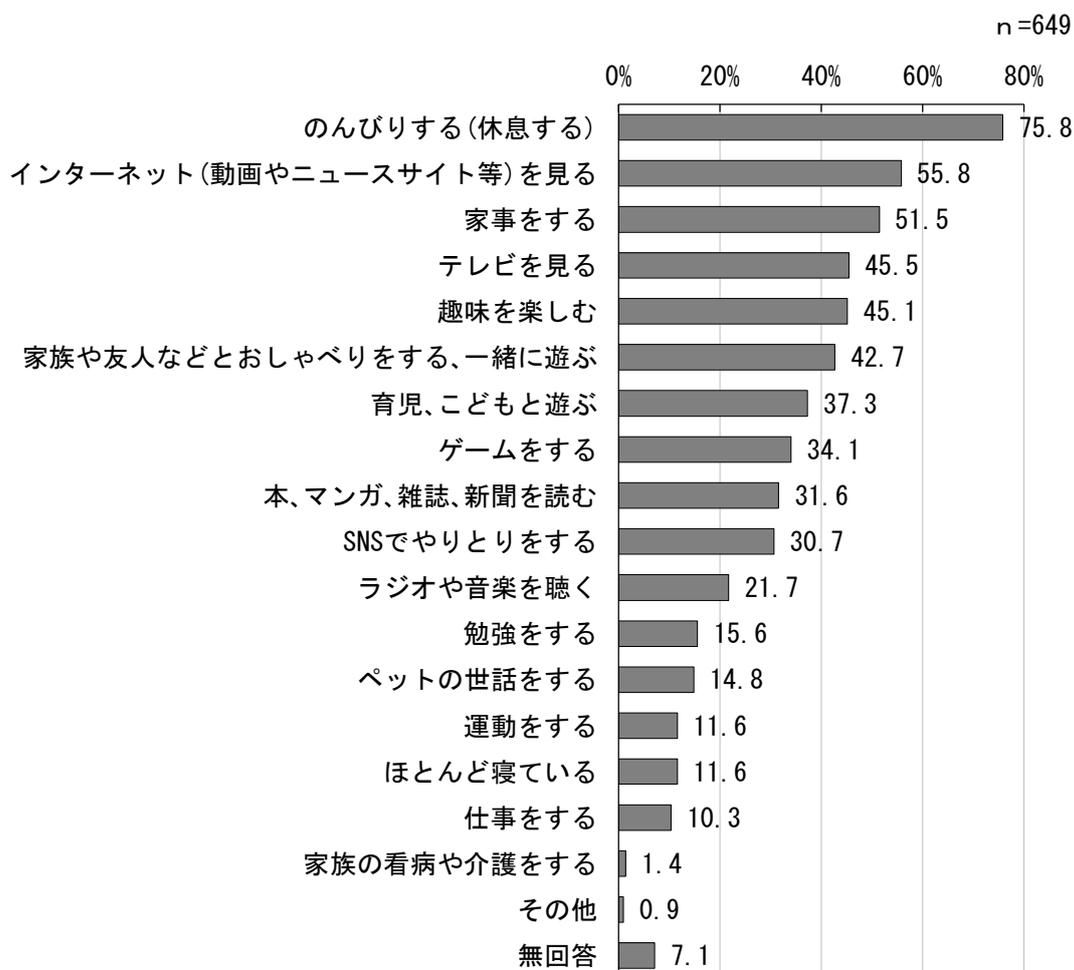


3 あなたの日頃の生活について

(1) 自宅での過ごし方

問12 あなたは、自宅にいるときには、どのように過ごしていますか。(すべてに○)

自宅での過ごし方は、「のんびりする(休息する)」が75.8%と最も多く、次いで「インターネット(動画やニュースサイト等)を見る」が55.8%、「家事をする」が51.5%となっています。



【その他】

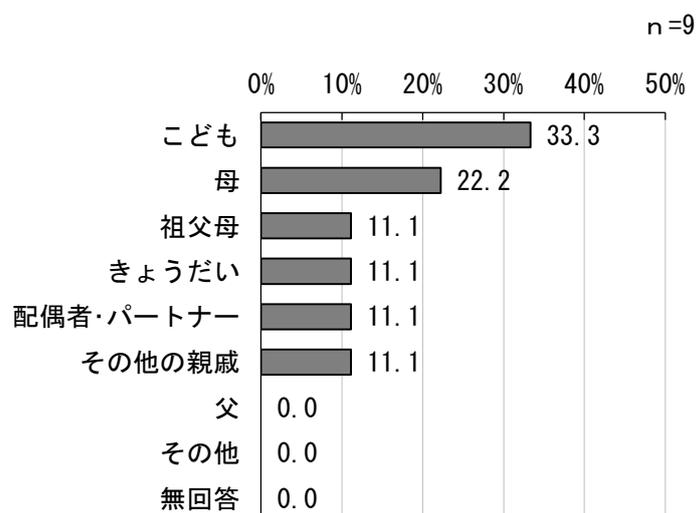
- SNSを見ている
- 映画を観る
- 庭で過ごす(家庭菜園)
- 寝る

(2) 看病や介護をしている人

(問12で「5. 家族の看病や介護をする」を選んだ方にお伺いします)

問12-1 あなたが看病や介護をしている人はだれですか。(〇はいくつでも)

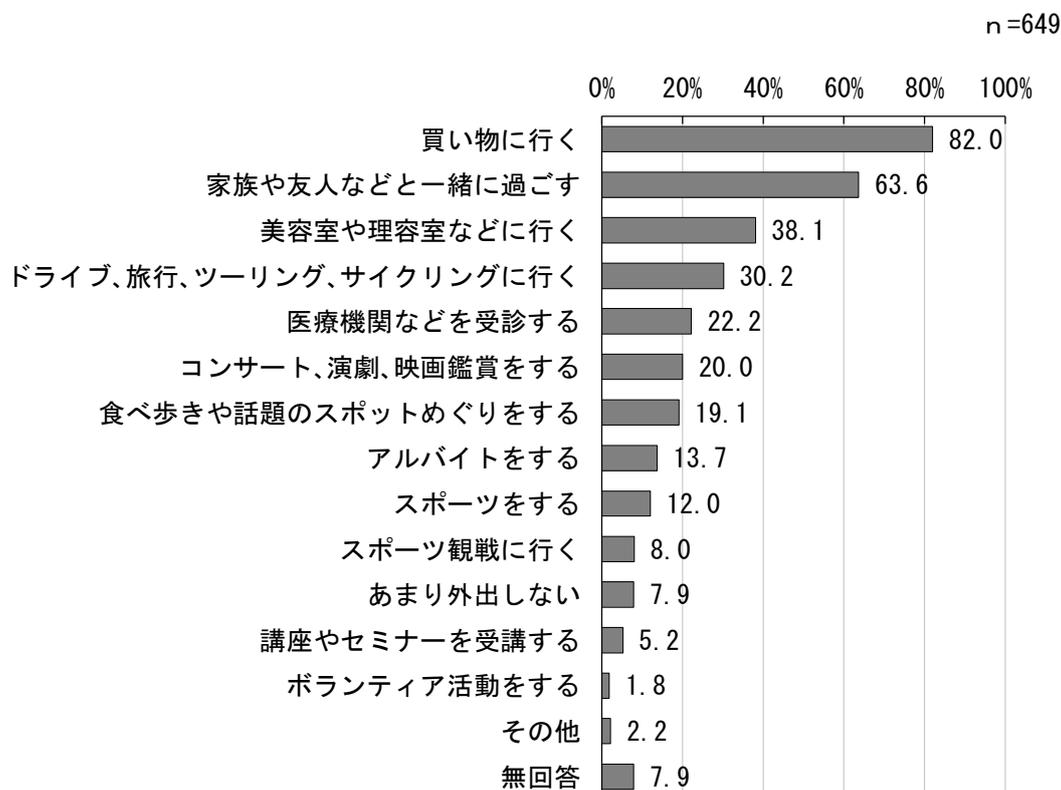
看病や介護をしている人(回答者9人)は、「こども」が33.3%と最も多く、次いで「母」が22.2%、「祖父母」、「きょうだい」、「配偶者・パートナー」、「その他の親戚」がそれぞれ11.1%となっています。



(3) 仕事や学校以外の過ごし方

問13 あなたは、仕事や学校以外で、外出する場合はどのように過ごしていますか。(すべてに○)

仕事や学校以外の過ごし方は、「買い物に行く」が82.0%と最も多く、次いで「家族や友人などと一緒に過ごす」が63.6%、「美容室や理容室などに行く」が38.1%となっています。



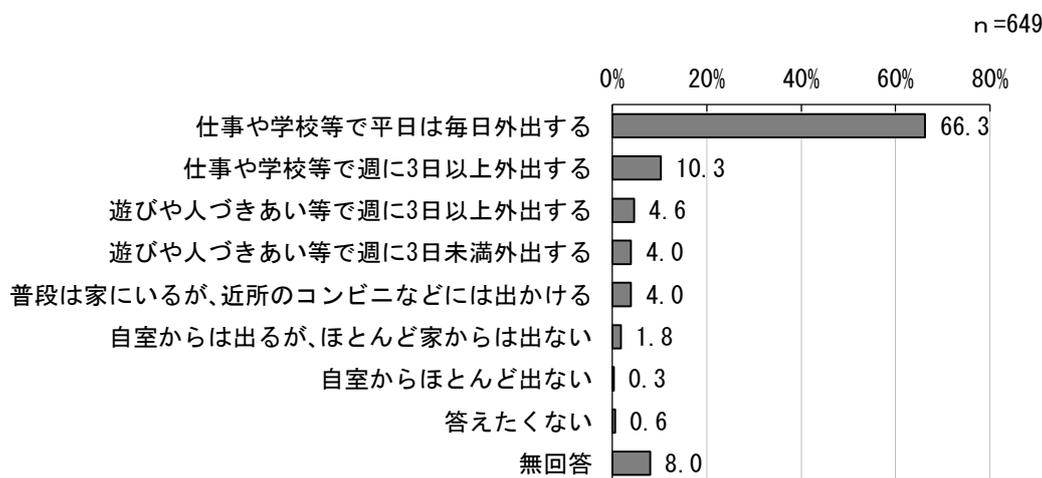
【その他】

- 和歌山バスに乗りに行く
- ジムに行く
- 図書館に行く
- 野外活動
- 散歩する
- キャンプをする
- 熊取町には外出したくなる施設などが無い。

(4) 普段の外出頻度

問14 あなたは普段どのくらい外出しますか。(1つに○)

普段の外出頻度は、「仕事や学校等で平日は毎日外出する」が66.3%と最も多く、次いで「仕事や学校等で週に3日以上外出する」が10.3%、「遊びや人づきあい等で週に3日以上外出する」が4.6%となっています。

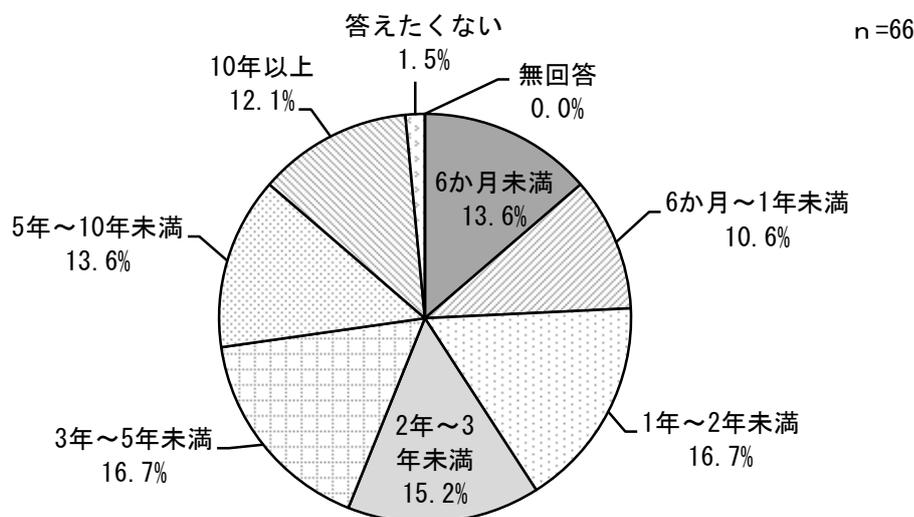


(5) 現在の外出状況

(問14で「4. 遊びや人づきあい等で週に3日未満外出する 5. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける 6. 自室からは出るが、ほとんど家からは出ない 7. 自室からほとんどでない」を選んだ方にお伺いします)

問14-1 あなたが現在の外出状況になってどのくらい経ちますか。(1つに○)

現在の外出状況になってどのくらい経つかは、「1年～2年未満」、「3年～5年未満」がそれぞれ16.7%と最も多く、次いで「2年～3年未満」が15.2%となっています。

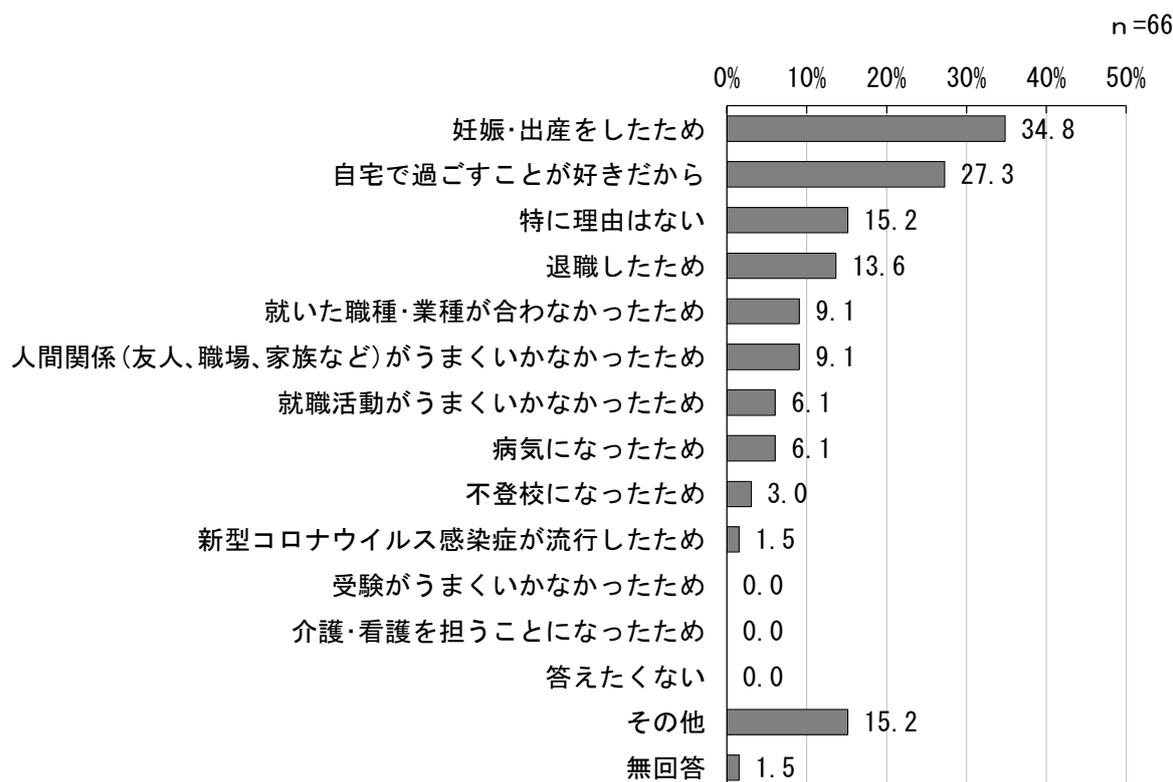


(6) 現在の外出状況になった理由

(問14で「4. 遊びや人づきあい等で週に3日未満外出する 5. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける 6. 自室からは出るが、ほとんど家からは出ない 7. 自室からほとんどでない」を選んだ方にお伺いします)

問14-2 あなたが現在の外出状況になった主な理由は何ですか。(すべてに○)

現在の外出状況になった主な理由は、「妊娠・出産をしたため」が34.8%と最も多く、次いで「自宅で過ごすことが好きだから」が27.3%、「特に理由はない」、「その他」がそれぞれ15.2%となっています。



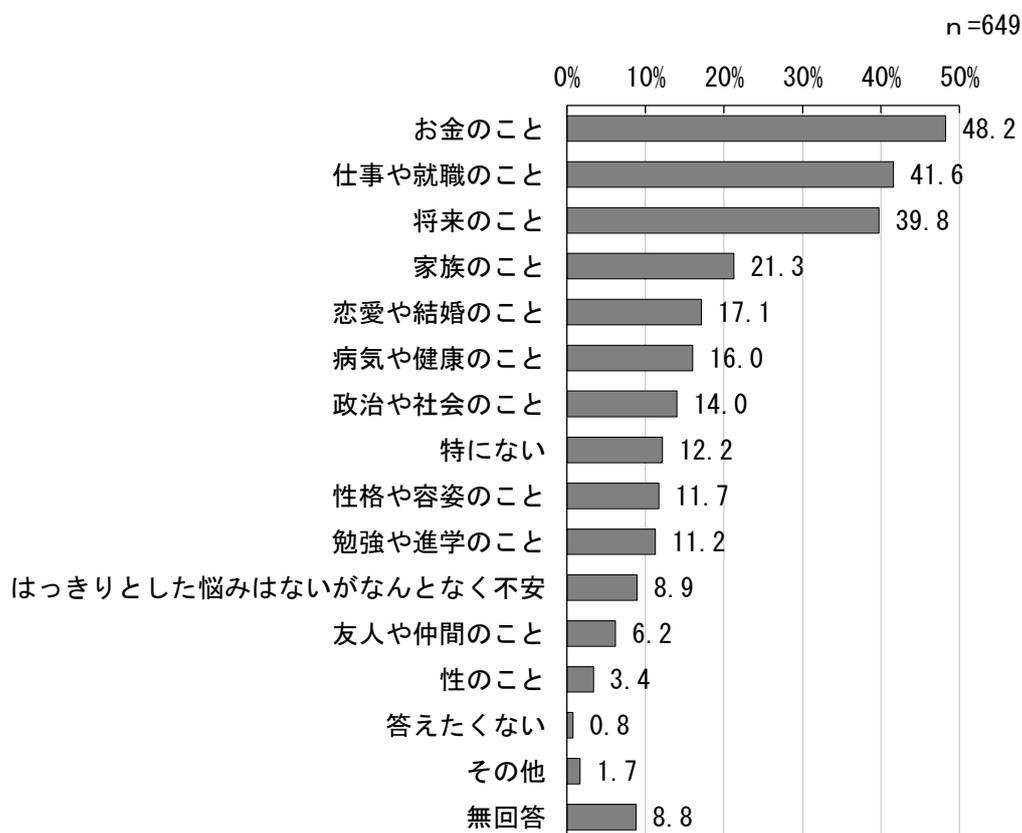
【その他】

- こどもが重度食物アレルギーで外食ができないから。
- 授業数が減ったから
- 人と会うのは好きだが、頻度が高いと疲れるので、自ら調整しているから。
- 高校生(17)のときから睡眠リズムがおかしくなり、転校した高校もロクに通えず退学して働きたいと思っているが両親との話し合いに折り合いが付かず、決着がつかないままの状態が何年間も続き、引き籠もり気味の自堕落生活になってしまったから。
- 仕事が忙しく、そもそも休みがあまりないから。
- 金銭的な理由
- 熊取町には外出したくなる施設がないから

(7) 現在困っていることや悩んでいること

問15 あなたは、現在、困っていることや悩んでいることがありますか。(すべてに○)

現在困っていることや悩んでいることは、「お金のこと」が48.2%と最も多く、次いで「仕事や就職のこと」が41.6%、「将来のこと」が39.8%となっています。



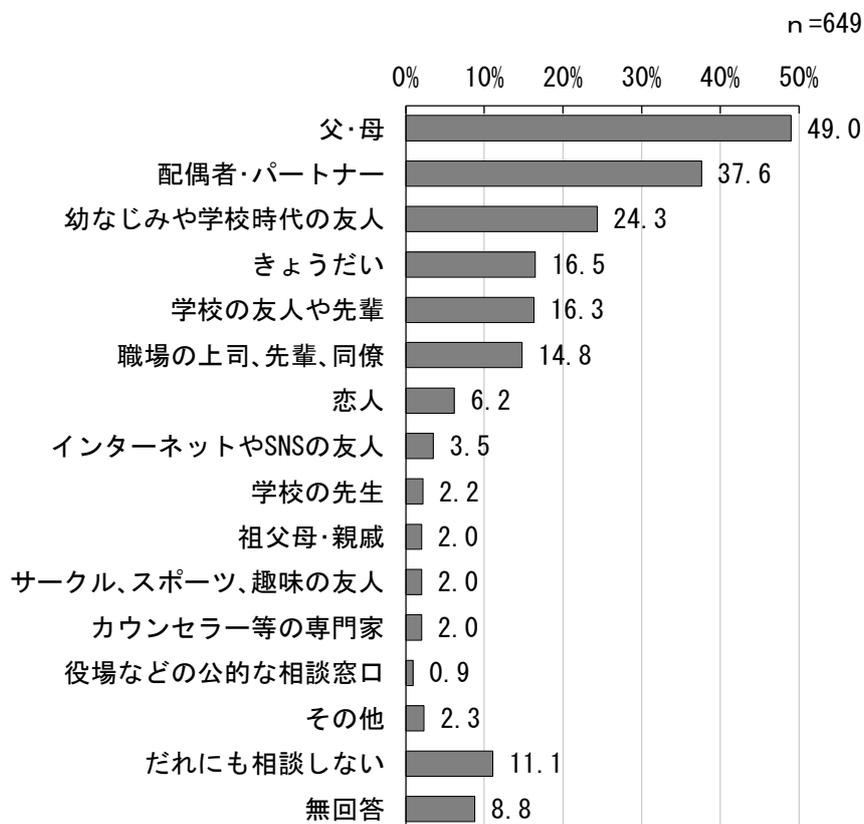
【その他】

- アレルギー対応食のある行政サービスや飲食店が町内に全くない。外食に全く頼れなく、全食作らなければいけなく負担がきつい。
- 隣の家からの嫌がらせ
- 近所付き合い
- 仕事に復帰するが町内にこどもを預けるところがない（町外の認可外施設を利用）
- テストもあり、発表もあって忙しいので逃げたくなる時がある。
- こどものこと、小学校の先生の質
- 育児
- 自分のやりたいことと日常生活との折り合い

(8) 悩みごとや心配ごとがあった際の相談先

問16 あなたは、悩みや心配ごとがあった場合、だれに相談しますか。(すべてに○)

悩みごとや心配ごとがあった際の相談先は、「父・母」が49.0%と最も多く、次いで「配偶者・パートナー」が37.6%、「幼なじみや学校時代の友人」が24.3%となっています。



【その他】

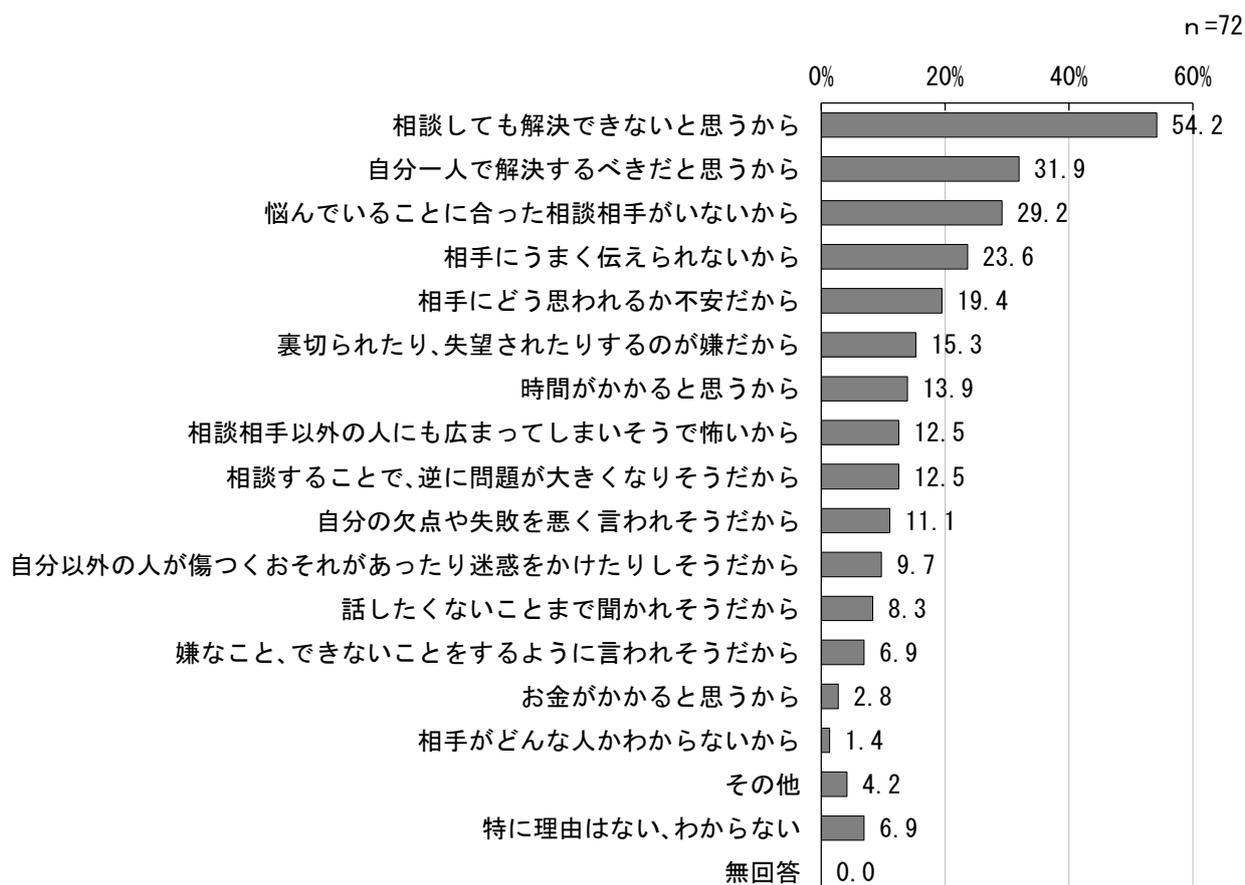
こども／A I／地元の先輩／地元以外の友人／ママ友／本／大人になってできた友達／中学時代からの友人

(9) 相談しない理由

問16で「15. だれにも相談しない」を選んだ方にお伺いします)

問16-1 だれにも相談しない理由は何ですか。(すべてに○)

相談しない理由は、「相談しても解決できないと思うから」が54.2%と最も多く、次いで「自分一人で解決するべきだと思うから」が31.9%、「悩んでいることに合った相談相手がないから」が29.2%となっています。



【その他】

- 最終的には自己判断になるから
- 効果的に思える人が近くにいないから
- 面倒だから。

(10) 家族や親戚とのかかわり

問17 最近の、家族や親戚とのかかわりは、どのようなものですか。(1)～(5)について、それぞれ1つに○)

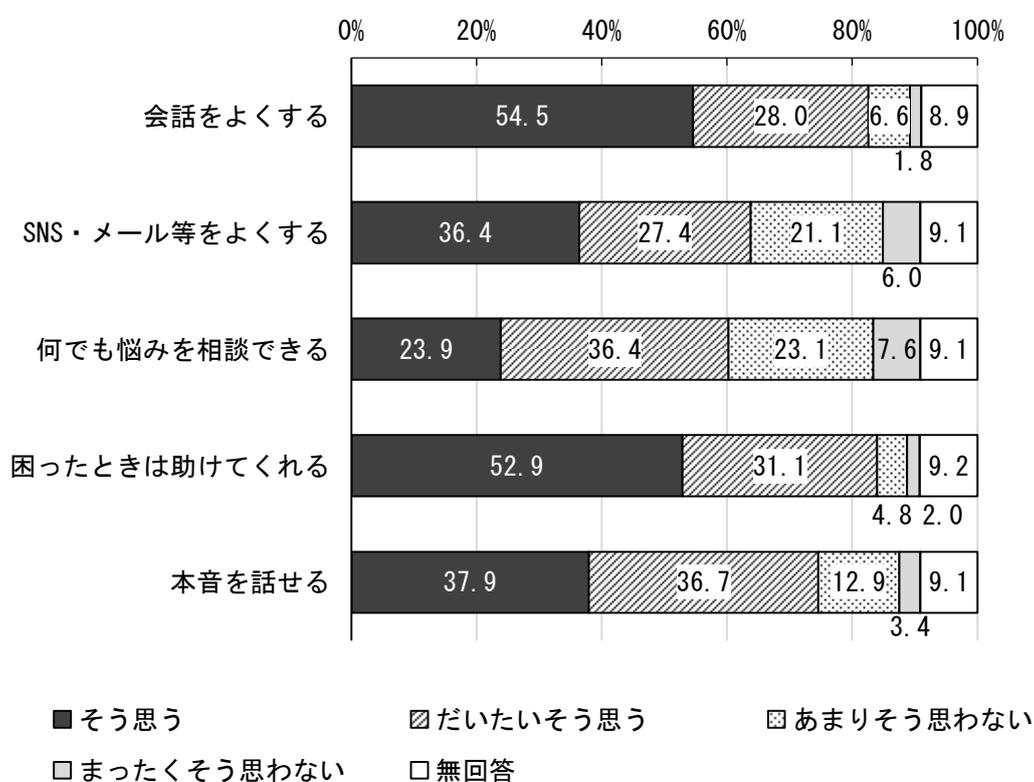
家族や親戚とのかかわりとしては、「会話をよくする」が54.5%と最も多く、次いで「困ったときは助けてくれる」が52.9%、「本音を話せる」が37.9%となっています。

だいたいそう思っていることとしては、「本音を話せる」が36.7%と最も多く、次いで「何でも悩みを相談できる」が36.4%、「困ったときは助けてくれる」が31.1%となっています。

あまりそう思っていないこととしては、「何でも悩みを相談できる」が23.1%と最も多く、次いで「SNS・メール等をよくする」が21.1%、「本音を話せる」が12.9%となっています。

まったくそう思わないこととしては、「何でも悩みを相談できる」が7.6%と最も多く、次いで「SNS・メール等をよくする」が6.0%、「本音を話せる」が3.4%となっています。

n=649



(11) 友人や学校、職場の人とのかかわり

問18 最近の、友人や学校、職場の人とのかかわりは、どのようなものですか。
 ((1)～(5)について、それぞれ1つに○)

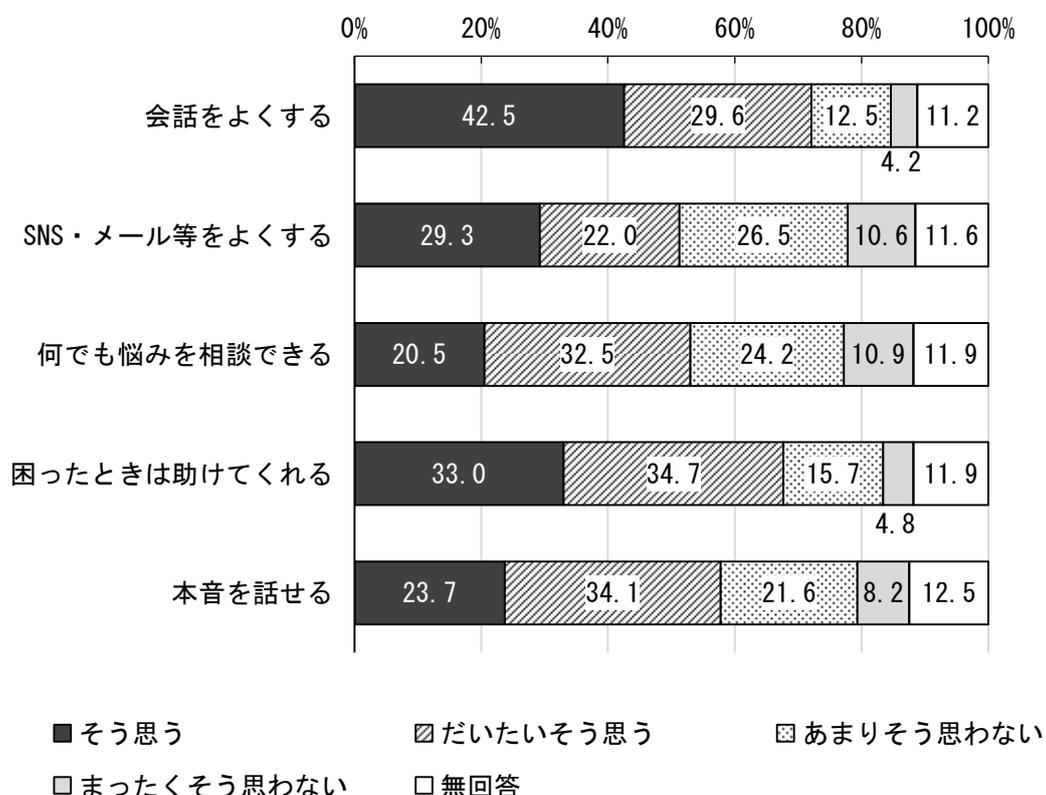
友人や学校、職場の人とのかかわりで「そう思う」こととしては、「会話をよくする」が42.5%と最も多く、次いで「困ったときは助けてくれる」が33.0%、「SNS・メール等をよくする」が29.3%となっています。

「だいたいそう思う」ことは、「困ったときは助けてくれる」が34.7%と最も多く、次いで「本音を話せる」が34.1%、「何でも悩みを相談できる」が32.5%となっています。

「あまりそう思わない」ことは、「SNS・メール等をよくする」が26.5%と最も多く、次いで「何でも悩みを相談できる」が24.2%、「本音を話せる」が21.6%となっています。

「まったくそう思わない」ことは、「何でも悩みを相談できる」が10.9%と最も多く、次いで「SNS・メール等をよくする」が10.6%、「本音を話せる」が8.2%となっています。

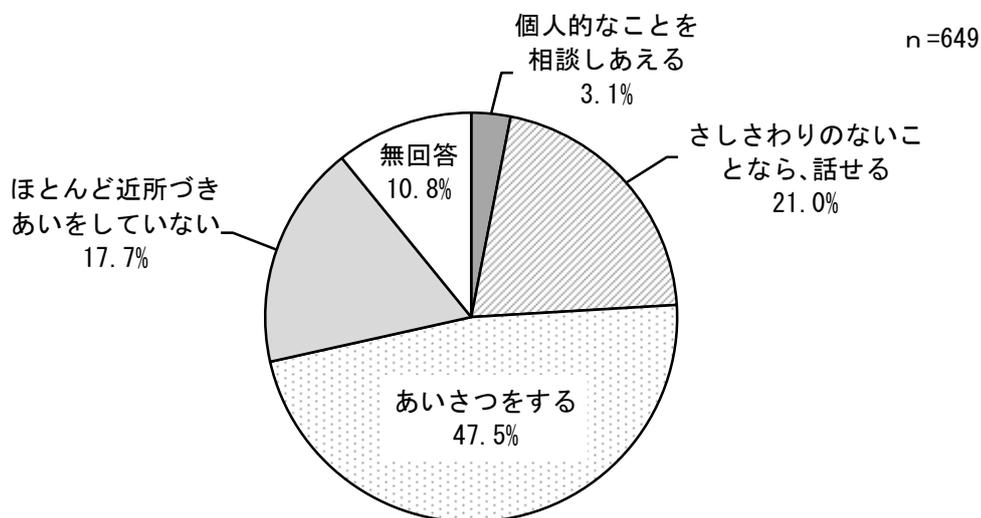
n=649



(12) 隣近所の人との近所づきあい

問19 あなたは、隣近所の人と、どの程度近所づきあいをしていますか。(1つに○)

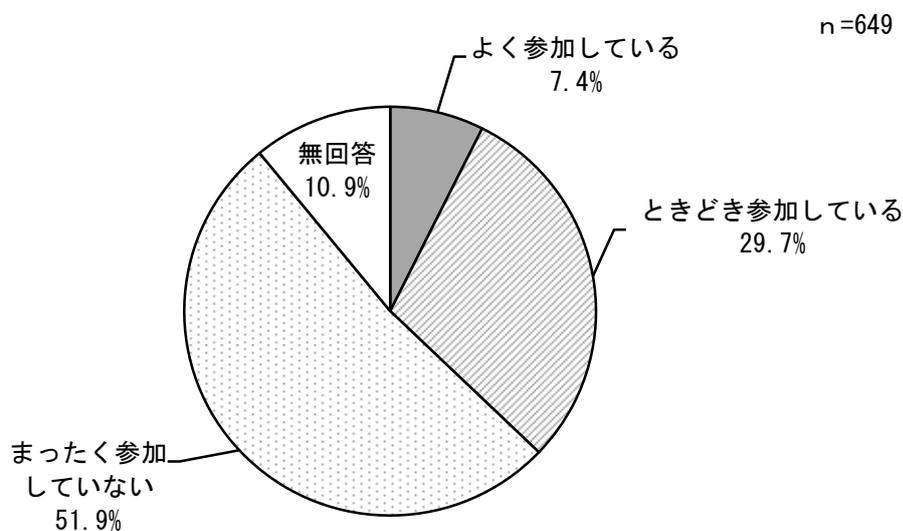
隣近所の人との近所づきあいは、「あいさつをする」が47.5%と最も多く、次いで「さしさわりのないことなら、話せる」が21.0%、「ほとんど近所づきあいをしていない」が17.7%となっています。



(13) 地域活動や行事への参加の有無

問20 あなたは、地域の活動や行事にどの程度参加していますか。(1つに○)

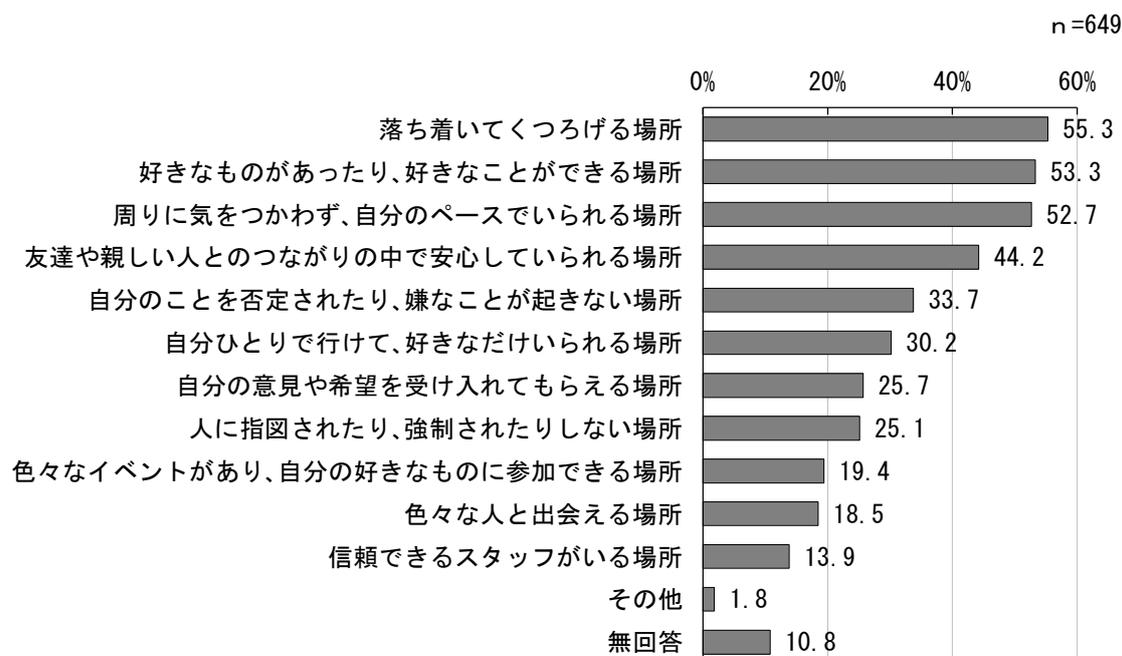
地域活動や行事への参加の有無は、「まったく参加していない」が51.9%と最も多く、次いで「ときどき参加している」が29.7%、「よく参加している」が7.4%となっています。



(14) 若者にとっての居場所

問21 あなたは、若者にとっての「居場所」とは、どんなところだと思いますか。(すべてに○)

若者にとっての居場所は、「落ち着いてくつろげる場所」が55.3%と最も多く、次いで「好きなものがあったり、好きなことができる場所」が53.3%、「周りに気をつかわず、自分のペースでいられる場所」が52.7%となっています。



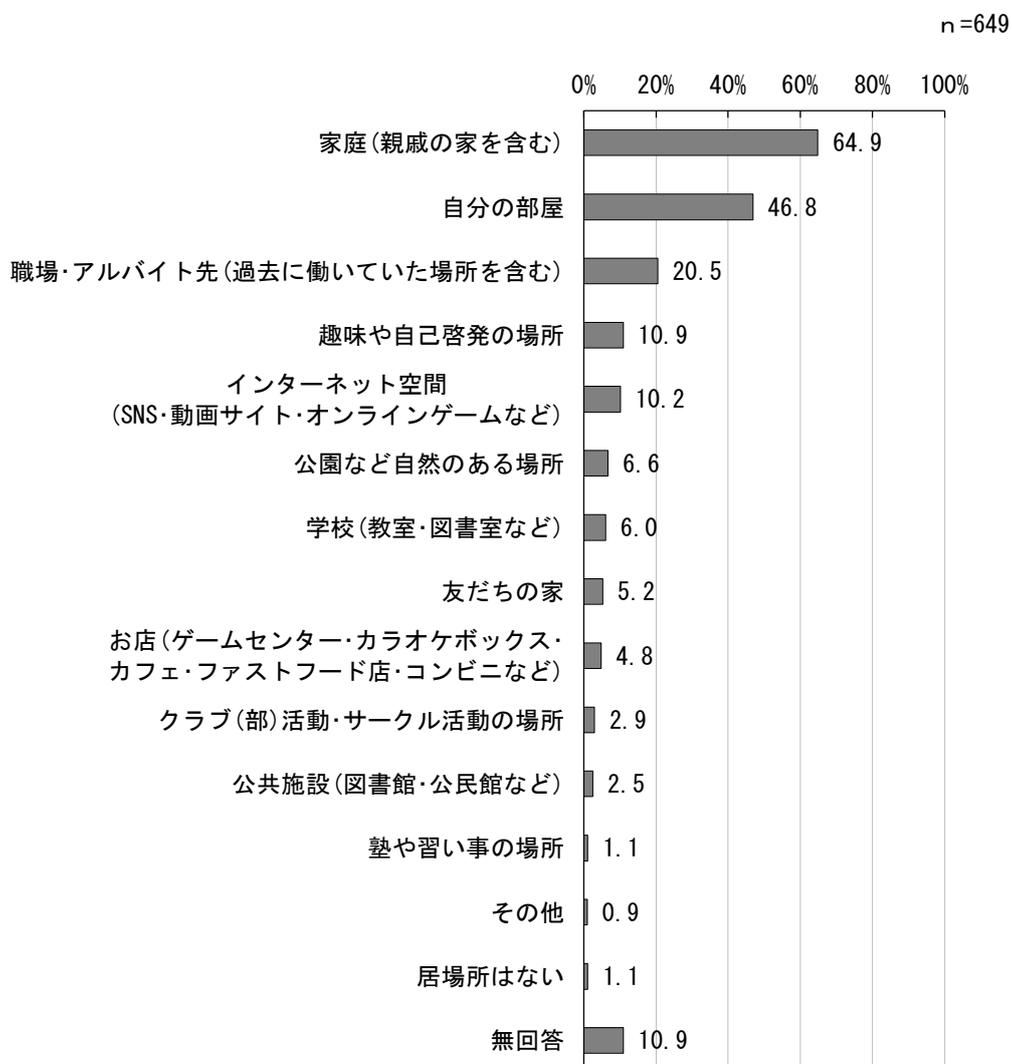
【その他】

- 親、兄弟がいる家
- 絵のかける環境
- 不良の溜まり場にならないような場所
- 自分の役割がある場所
- 施設利用者に対して、利用時間規制したりしない所
- 個として認められて受け入れてもらえるような場所

(15) あなたにとっての居場所

問22 あなたにとっての「居場所」とは、次のうちどこですか。(3つまで○)

あなたにとっての居場所は、「家庭（親戚の家を含む）」が64.9%と最も多く、次いで「自分の部屋」が46.8%、「職場・アルバイト先（過去に働いていた場所を含む）」が20.5%となっています。



【その他】

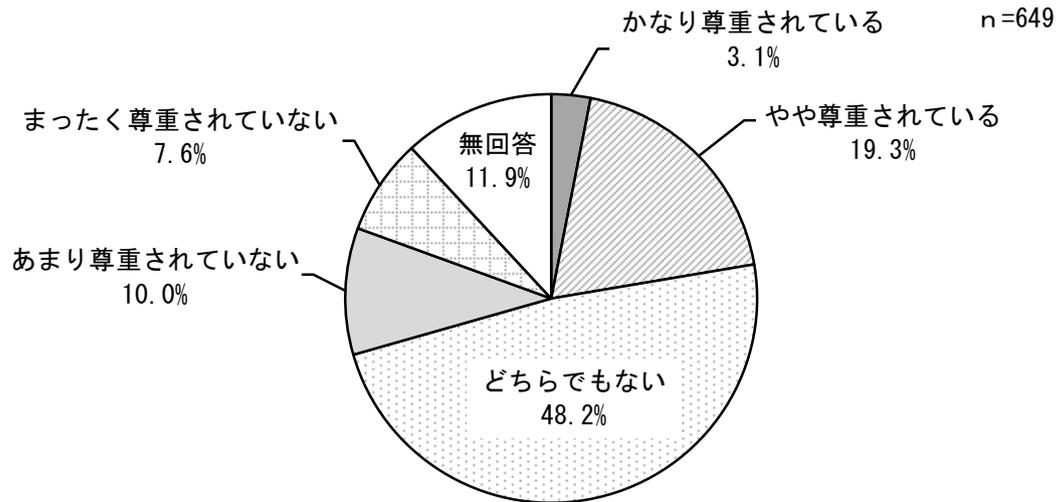
車／美容室／自分のいる空間全てが居場所であり、居場所がないなどはありません／実家／映画館／服屋

4 若者を取り巻く環境について

(1) 熊取町での若者の権利

問23 あなたは、熊取町では若者の権利が尊重されていると感じますか。(1つに○)

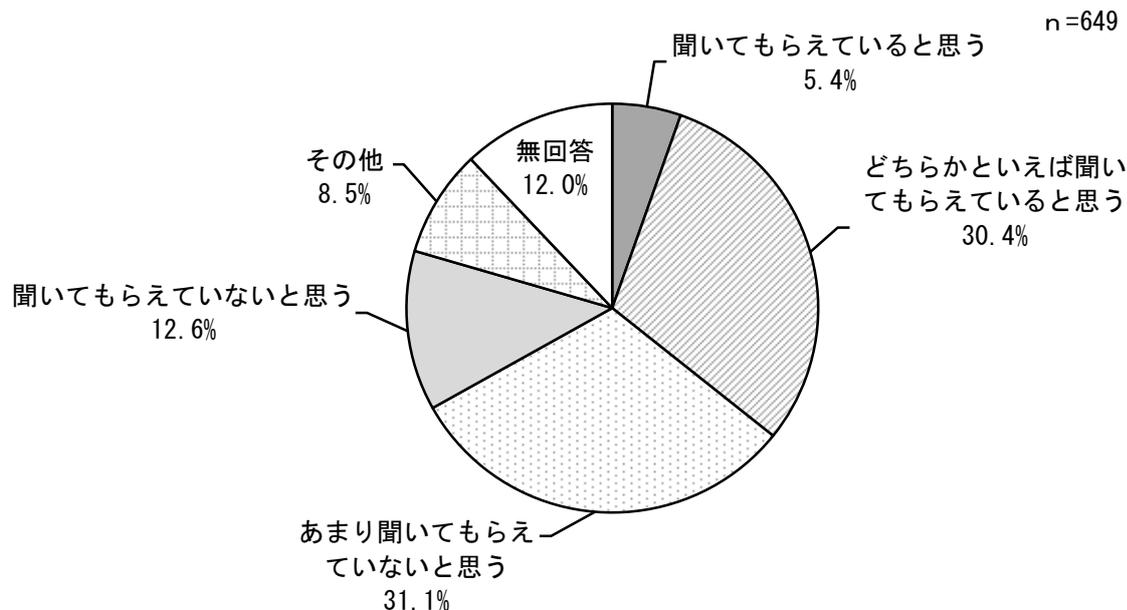
熊取町では若者の権利が尊重されていると感じるかは、「どちらでもない」が48.2%と最も多く、次いで「やや尊重されている」が19.3%、「あまり尊重されていない」が10.0%となっています。



(2) 熊取町の取組について

問24 あなたは、熊取町の取組において、若者の意見を聞いてもらえると思いますか。(1つに○)

熊取町の取組において、若者の意見を聞いてもらえると思うかは、「あまり聞いてもらえていないと思う」が31.1%と最も多く、次いで「どちらかといえば聞いてもらえていると思う」が30.4%、「聞いてもらえていないと思う」が12.6%となっています。



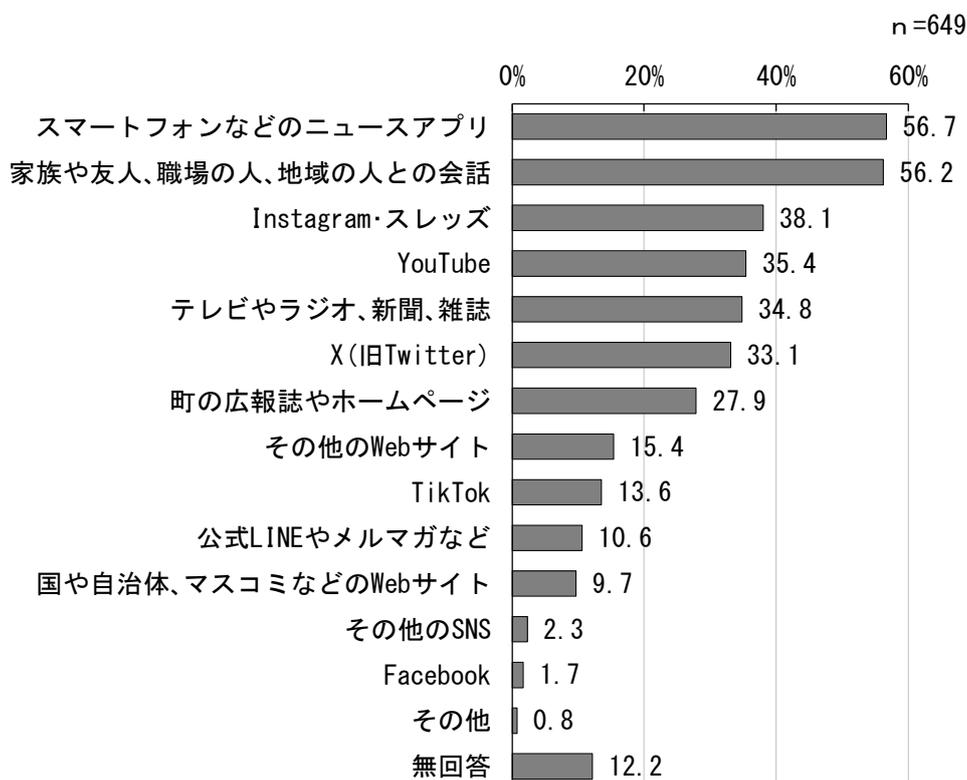
【その他】

- 老人に対するものが多いと感じる
- わからない
- どこに意見を伝えたら良いかわからない
- 知らない
- 考えたことがない
- 引き籠もり気味なので、聞いてもらえること自体がよくわからない。
- 若者の意見など聞かなくていい
- 熊取町がなんの取組をしているのかすら知らない
- 我が家は子育て世帯なので、いろんな恩恵を受けられているため子育て世帯には手厚いのかもかもしれないが、未婚や子なし夫婦の方たちにとっては住みやすいのかはわからない。

(3) 知りたい情報の入手方法

問25 あなたは普段、どのような方法や手段で知りたい情報を入手していますか。(すべてに○)

知りたい情報の入手方法は、「スマートフォンなどのニュースアプリ」が56.7%と最も多く、次いで「家族や友人、職場の人、地域の人との会話」が56.2%、「Instagram・スレズ」が38.1%となっています。



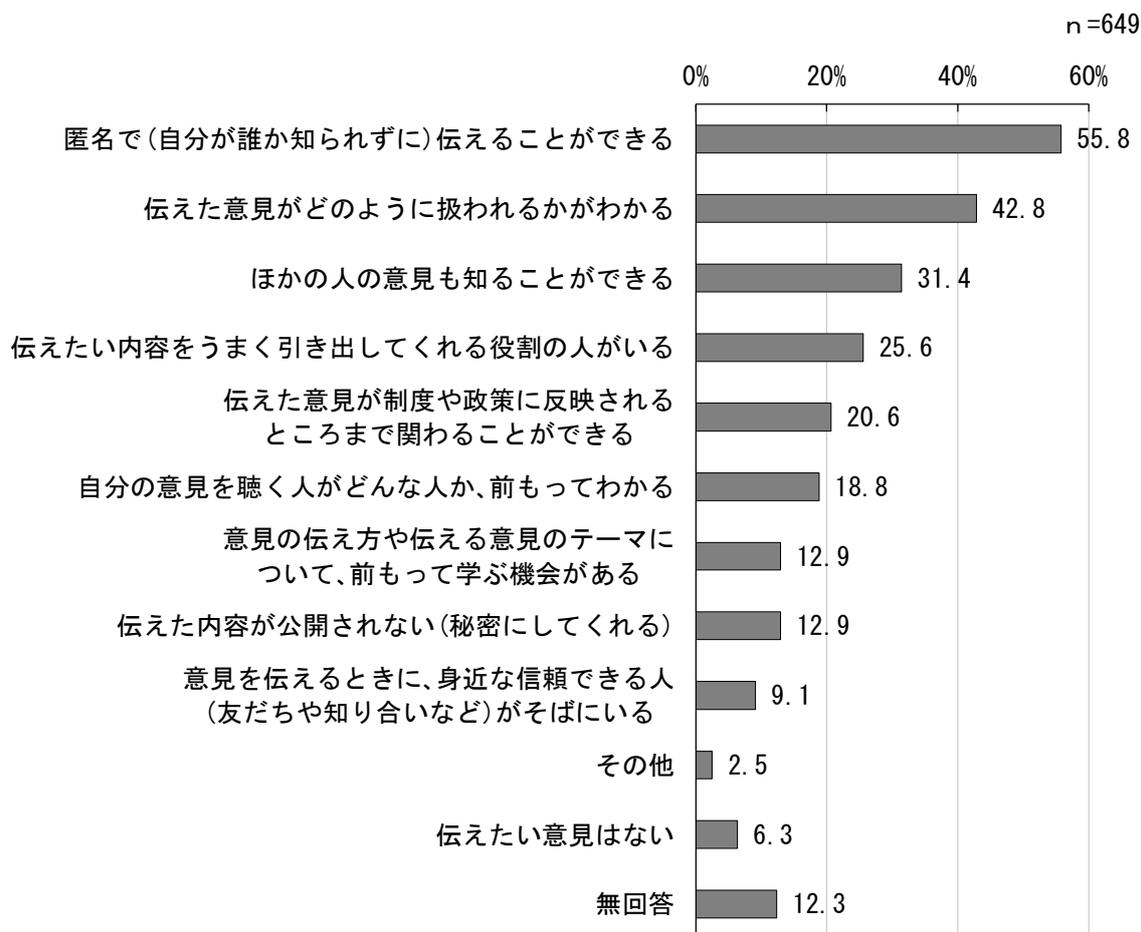
【その他】

- google 先生
- タウンミーティング
- インターネットで情報を検索

(4) 意見を伝えやすくするための工夫やルール

問26 あなたは、どんな工夫やルールがあれば、熊取町に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。(すべてに○)

意見を伝えやすくするための工夫やルールは、「匿名で（自分が誰か知られずに）伝えることができる」が55.8%と最も多く、次いで「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」が42.8%、「ほかの人の意見も知ることができる」が31.4%となっています。



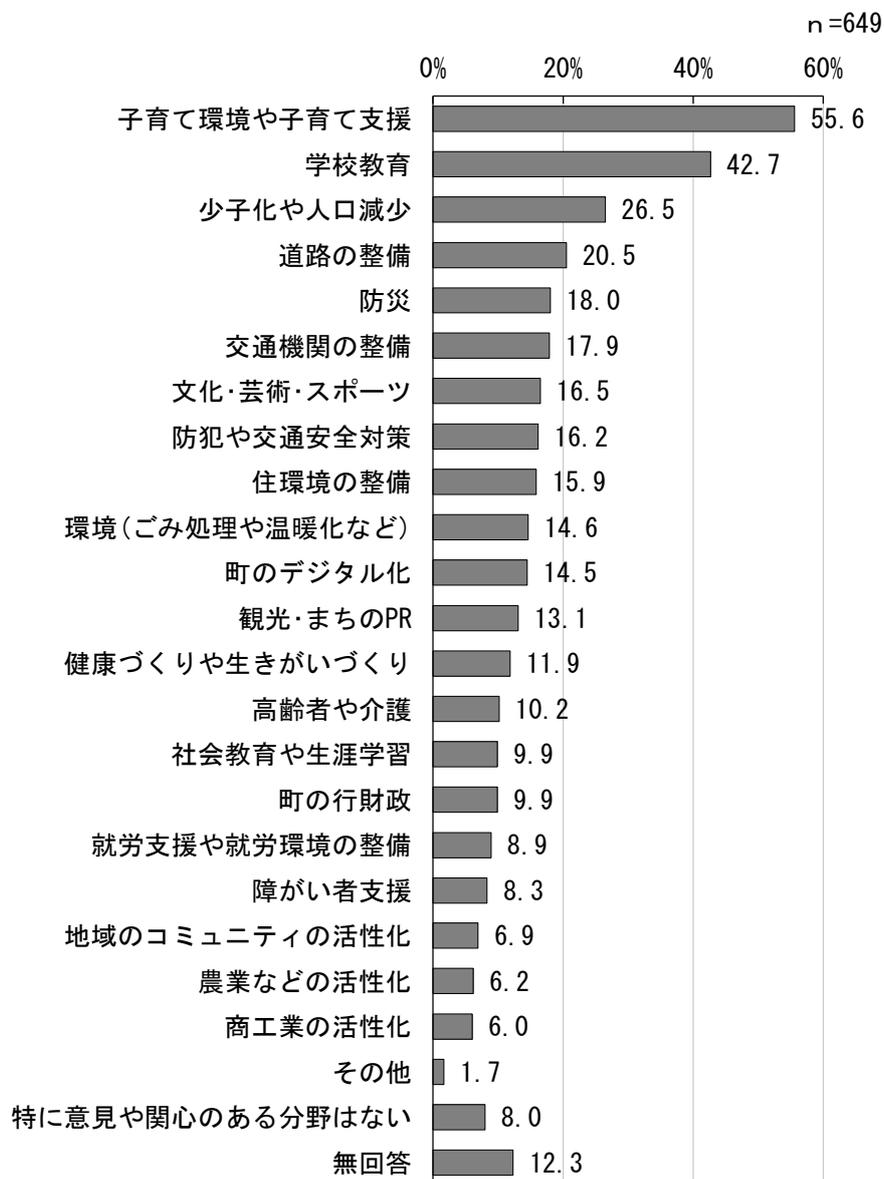
【その他】

- 参与観察を行い若者の考えを政府側が見出す。
- ネット等を使って匿名で募集する機会を設ける。ネットで募集する場合は案内も出さなければ気づかれないため、案内も必要であろう。
- web上に伝えるフォーマットがある。アンケートを配信してもらう。
- 伝えた内容をフィードバックし、伝えた人に「自身の意見が間違っていないんだ」と思ってもらえる仕組み
- 現役世代の投票の義務化および、一定以上の年齢層の投票禁止
- スマホなどで簡単に意見を伝えられるようにしてほしい
- このようなアンケートみたいに（QRコードからのwebアンケートなど）、意見しやすい、参加しやすい手段があれば。また熊取町が抱える課題も同様に伝えてもらえると一緒に考えやすいです。
- LINEやインスタ、Xなどで簡単にできる
- 伝える窓口がインターネット上にあり、いつでも伝えられる。そのフィードバックを広報誌などで見ることができる。

(5) まちづくりに関する意見や関心

問27 熊取町のまちづくりに関しては、どのような分野に意見や関心を持つことが多いですか。(すべてに○)

まちづくりに関する意見や関心は、「子育て環境や子育て支援」が55.6%と最も多く、次いで「学校教育」が42.7%、「少子化や人口減少」が26.5%となっています。



【その他】

公共施設の整備(ひまわりドーム等)／学童保育／経済の仕組み(株式、債券など)教育。制度の活用(給付金等の一覧)／自然保護／原子力研究所が今後与える影響について

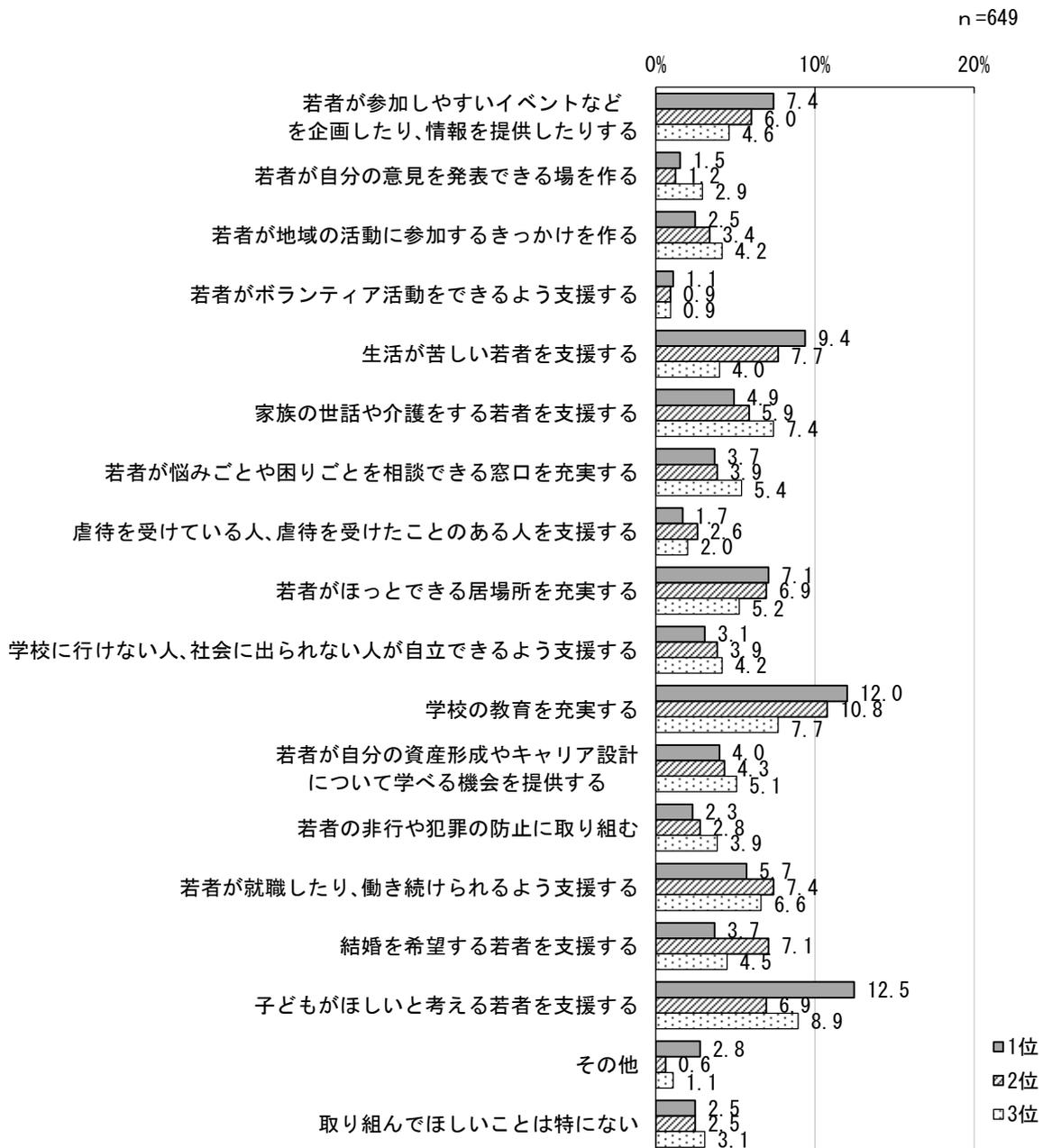
(6) 熊取町に取り組んでほしいこと

問28 あなたは、若者への支援について、熊取町にどんなことに取り組んでほしいですか。
(優先度の高いものから順に3つ選んでください)

若者への支援について熊取町に取り組んでほしいことの「1位」としては、「子どもがほしいと考える若者を支援する」が12.5%と最も多く、次いで「学校の教育を充実する」が12.0%、「生活が苦しい若者を支援する」が9.4%となっています。

「2位」としては、「学校の教育を充実する」が10.8%と最も多く、次いで「生活が苦しい若者を支援する」が7.7%、「若者が就職したり、働き続けられるよう支援する」が7.4%となっています。

「3位」としては、「子どもがほしいと考える若者を支援する」が8.9%と最も多く、次いで「学校の教育を充実する」が7.7%、「家族の世話や介護をする若者を支援する」が7.4%となっています。



【その他 1 位】

- 就職に活かせる資格支援〔講座を開く等〕
- 「若者がほっとできる場所」の具体案として、スターバックスの設置などが良いと思います。
- 熊取町内で永住したい人への支援(戸建て購入)
- 町の端まできちんと整備をして欲しい。ずっと住み続けられるように、放置されている土地や荒れた竹林をなんとかしてほしい。
- 今後、この街に定住したいと思える施設、設備、交通機関、道路交通の安全確保
- 若者同士を繋ぐような支援
- 年収 400 万円以上稼げる正規雇用の職を確保すること、保育料無償化、給食費無償化、学用品無償化、高校大学進学費用助成、高校大学通学交通費助成
- 道路、その他町の環境整備。
- ゆりかごから墓場まで、熊取町に住み続けられるようなまちづくり
- 芸能人を呼んでみんなを元気にする

【その他 2 位】

- 子供たちが遊べる公園を増やす
- 住民がボランティアや、バイトを気軽に参加できるように支援する

【その他 3 位】

- 若者に限らず様々な世代が生涯を通して学べる環境を整えて欲しい。高いスクールに通わなくても、町で TOEIC やプログラミング、簿記等の入門から応用まで学べる身につく講座が欲しい。
- 支援をするより税金を減らすよう努力してください、それが一番の支援です。
- 170 号線 道路の拡幅、大阪外環状線 2 車線化
- 若者の生活困難者の給付による支援
- 子育て支援

(7) 若者への支援に関するご意見

問29 最後に、若者への支援についてご意見がありましたら、自由にご記入ください。(自由記述)

※主な意見を抜粋して、原則原文のまま記載しています。(回答数 115件)

改善希望

(若者支援)

- ・若者が参加しやすいフェスなどを開催して、その場で意見の汲み上げなど出来るとよい。
- ・若者が正規雇用で年収400万円以上稼げる職場が安定して存在しなければ、自治体としての持続性は無いと思います。
- ・高齢者の支援ばかりで、若者に反映して欲しい。
- ・熊取町でも非行傾向にある若者は少なからずいると思います。
- ・若者がいろいろ興味を持てるよう、市民講座を充実させると良い。
- ・熊取町の若者のための取組内容を知る機会がない

(子育てについて)

- ・現在、不妊治療をしています。熊取町では回数制限ありの助成がありますが、青森県のように全額補助して欲しいです。
- ・若い子育て世帯の保育園や幼稚園、小学校の給食費を無償にしてほしいです。
- ・出産時は支援があつて良かったが、子育てになると支援が少し足りない
- ・発達障害、引きこもりに対する教育や教師を含めた学校でのサポートを手厚くしてほしい。
- ・今困っていることは熊取に子どもを預ける施設がないところ
- ・小さな子供を連れて遊べる安全な公園もなければ、歩いて移動できる安全な歩道のある道路も少なく、車で移動して他の市町村に行かないと子供を遊ばせることもできない。
- ・子育て支援の拡充(遊び場の増設、公園の整備)
- ・熊取町内にもっと利用しやすい病児保育があつたらいいなと思います。
- ・3年前に子育てしやすい街と知り引っ越してきたが実際はまったくそう感じた事がない。
- ・低所得者ではなく子供のいる家庭に継続的に手厚い支援がほしい。
- ・少数派ではありますが、多胎児を育てる家庭への支援を充実させて欲しいです。
- ・不妊治療や出産時の費用の負担軽減をして欲しい。
- ・子育てするなら熊取町をうたうなら、近隣の市が行っている助成は、同じレベルで行ってほしい。
- ・待機児童はいないはずだが実際には待機児童がいます。

(その他 環境面)

- ・熊取町は道が狭く、よく渋滞するのをどうにかしてほしい。子どもの通学も危険だし、仕事に行く際よく渋滞しており不便。早くどうにかしてほしい。
- ・地場産業の活性化。熊取から外に通うではなく、熊取で完結できる環境づくり。
- ・お隣の泉佐野市の取組を参考に熊取町も真新しい取組を考えて欲しいです。
- ・熊取町はデジタル化が遅いです。
- ・気軽に意見が言えるように、ホームページやSNSから伝えられる方法をつくってほしい。
- ・このアンケートの結果をホームページ、広報等で“見える化”していただくようお願いします。

願望・依頼

- ・リスクリングが自己費用ではとても出来ないので、町でいくらか支援していただけるとかなり助かります。
- ・若者と政治の距離がもう少し近くなればいいと思います。政治がもっと親しみやすいものだと感じられるようになることが望ましいと思います。
- ・苦しんでいる人を見つけ、行政が気にかける仕組みがあれば孤独感や1人取り残される不安感は少し軽減されるのかと思いました。
- ・市内に働きに出ている子育て世代をどれだけ取り込めるかが、結果若者定着に大事だと思う。
- ・家庭環境に関わらず学びの機会が確保される、意欲のある学生には支援をして、更に地域で活躍してもらう循環があればと思う。
- ・免許を持っていない若者や公共交通機関が遠くにある人はどのようにして出かければよいのでしょうか
- ・今すぐ新築家屋を建てた場合の助成金を行って欲しい。
- ・子育ての街等、若者が住みたい街に生まれ変わってほしい。正直両隣の市や近隣の市に色々魅力は負けている。

居場所について

- ・「若者がほっとできる居場所」の具体案として、スターボックスの設置などが良いと思います。
- ・無料で楽しく参加出来るイベントがあると嬉しいです。
- ・学校内で心療内科やメンタルケア等をしてくれる方が1~2人いらっしやればなど、そういう生徒さんの心の拠り所があればいいなと思いました。先生方にも心の拠り所になって欲しいと思います。
- ・今までで1番熊取町にお世話になったのは、図書館の自習スペースです。周りの人が集中しているので1人で勉強するよりも、頑張ろうと思えました。
- ・その子に合った学習を支援できる、放課後に自由に学べる場所作りこそ、町の活性化に繋がると思います。

感謝

- ・地域振興券や妊娠出産前後の給付金など熊取町から支援されるものが多くて助かっています。ありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。住みやすい、子育てしやすい、子どもたちも楽しめる街、よろしくお願い致します。
- ・熊取町の商品券等大変助かりました。今後もこの様な子育て支援があるとより安心して生活できると感じました。
- ・地域振興券や第二子からの保育園費用など助かっています、ありがとうございます！！これからも子育て世代に配慮していただきたいです、よろしくお願い致します

**「(仮称)熊取町こども計画」
策定のための若者アンケート調査 報告書**

発行年月：令和6年8月

編集・発行：熊取町 健康福祉部 子育て支援課

住 所：〒590-0495

大阪府泉南郡熊取町野田1丁目1番1号

電 話：072-452-6814